

HI フレキパイプ

継手と接着するだけの簡単フレキ



○ 特長

1) かんたん

めんどろなエルボ返しなどがこれ一本で可能→施工時間の短縮

2) 安全・安心

Hi継手に直接糊付け可能→接続するための部材が減り確実な施工

接合部は面取り済みなので、バリなど気にせず、即接着可能

3) 経済的

これ1本で自由に配管→クロス配管など逃がしやすく時間コスト削減の実現

HiVP専用

Hi ソケットタイプ 13A



全長400mm(フレキシ部300mm)

Hi ソケットタイプ 20A



全長400mm(フレキシ部300mm)

Hi ナットアダプター 13A



全長390mm(フレキシ部300mm)

Hi ナットアダプター 20A



全長390mm(フレキシ部300mm)

Hi メスアダプター 13A



全長380mm(フレキシ部300mm)

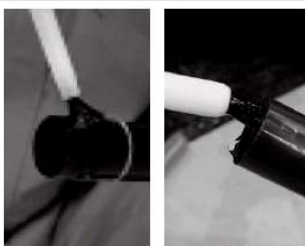
Hi メスアダプター 20A



全長390mm(フレキシ部300mm)

施工手順

1、接着剤の塗布



パイプの種類に合った接着剤を使用し、Hiフレキシの樹脂パイプ部外周、挿入する継手の内周に適量、均一に塗布します。

注意！使用される接着剤、パイプの取扱説明書をお読みの上、それに従い施工して下さい。

2、継手への挿入・接着



管の差込口とHiフレキシの継手挿入部を同軸にしなが、挿入時にフレキシ部を曲げることを無いう、素早く一気に挿入して下さい。

注意！フレキシブルチューブに無理な力を加えると、破断など重大な事故に繋がる事があります。

3、通水試験による漏れ確認



管を接着した後、バルブ、機器、装置等と接合し、通水試験を必ず行い、接着忘れ、漏れ等が無いか確認してください。

注意！通水試験後は、配管内にゴミ、異物、サビなどが残らないように十分、水を流して下さい。

重大な注意事項！

本製品を使用される場合、接合されるものに接着剤が、流れ込む事が原因による管路閉塞、機器の固着等が発生し、「その機器、装置等が正常に、機能しないようになる事」があるため「**接着剤が乾燥した後に機器等を接合する**」「**流れた接着剤が到達しない距離、角度での施工**」等の接着(施工)方法を行ってください。

使用する個所では適宜、**吊り金物等で固定し**、地震、脈動等を考慮した支持をお願いします。

ウォーターハンマー、使用される環境の温度上昇等で**圧力変化が起こる可能性がある場合は対応部材での処置**をしてください。

有機溶剤系接着剤を使用するため、**換気、火災には十分注意**してください。

保温材、防食テープ、ヒーター等を使用し、ほこり、土壌等によるサビに注意し、**凍結、結露しないように対策**をとってください。

フレキシブルチューブを小さな曲げRで曲げたり、屈曲を繰り返すと**金属疲労等により、製品寿命が短くなる**ので行わないで下さい。

使用できる水は飲用可能な水とし、**海水、薬品等は通水しない**でください。

販売元

製造販売元

タイフレックス株式会社

大阪府東大阪市加納 3-12-33
TEL072(963)5717 FAX072(964)2533
<http://taiflex.net>
E-mail:taiflex@pop17.odn.ne.jp

本製品の仕様は予告なしに変更される場合があります。
JF01-16-09-00